

# 埼玉佛教

平成22年10月 第184号

平成22年10月20日 発行  
No.184

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂4-13-18

財団法人 埼玉県佛教会

電話 (048) 861-2138

FAX (048) 864-6649

発行人 萩野 映明

http://saibutu.net

印刷所 関東図書株式会社



● 埼玉講話(第7回).....	2
● 埼玉仏教文化講座・予告.....	2
● 第33回埼玉県佛教徒大会.....	3
● 第62回奉詠大会.....	4
● トピックス.....	6
● 埼玉県佛教会.....	6
● 萩野映明会長就任祝賀会.....	6
● 「埼玉県宗教連盟」.....	6
● 平成22年度・研修旅行.....	7
● 埼玉・会員寺院行事.....	7
● 計報.....	8
● 事務局日誌.....	8
● 編集後記.....	8

自動体外式除細動器 (AED) を導入しました。



# 埼玉講話 第七回

## 『奉詠大会』

理事 中井 隆吾

(秩父・光明寺)

この度、埼玉県佛教会より第62回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会に模範奉詠させて頂き寄稿依頼を受けましたので僭越ながら一言申し上げます。

私は、曹洞宗光明寺住職に就任し22年が経過し、教化の一つの詠讃歌を始めて27年になります。この詠讃歌は、梅花流と申しまして昭和27年に宗祖道元禪師のご遺徳を讃える為に発足し坐禅の静から讃歌の動と言うこ



とで現在60余りの曲があり全国に17万の講員を擁しております。

埼玉県には、530余りの曹洞宗寺院があり、光明寺梅花講も母や姉に連れられて本日の讃佛歌奉詠大会に参加させて頂いたいただき体験・感激を覚えた思い出が御座います。偶々この梅花流の師範という事でここ何年かは私が模範奉詠を皆様に披露し、お耳を汚しておりますが、大変名誉の事で曹洞宗の教化の一翼を担うつもりで奉詠させて頂いております。この度も模範奉詠させて頂きましたが、梅花流の讃歌が極めて少なく失礼の段お許し戴きたいと存じます。

我共の曹洞宗梅花流は『声に非ず、節に非ず、その歌声に仏様が宿っている』ともうして、所謂坐禅に通じ威儀即佛法・作法是宗旨をもとに行じております。

この歌声が、作法が、過去の

仏・未来の仏に宗派を越え鳴り響き埼玉県佛教会の発展になることを祈念し、推さない奉詠披露でありましたが、ごあいさつといたします。 合掌

募集しております。

事務局では、会員寺院の行事案内を紙面及びホームページ上で発行しております。(無料) また、写真と原稿を送付いただければ幸いです。

### 真言宗智山派 大應寺 住職 深谷雅良

〒354-0011 富士見市水子1765  
TEL 049-251-5611  
Fax 049-251-5601

「彩の国武州十二支本尊霊場会」  
《巳年・普賢菩薩》

### 第3回 埼玉佛敎文化講座 開催

参加 要予約

## 埼玉佛敎文化講座 精進料理ノススメ・其の弐

オハナシ 典座教訓に学ぶ(仮)

白澤 雪俊 師

典座和尚・普門院住職

オタメシ 精進料理に親しむ(仮)

とき 平成二十二年十一月十七日(水)

開場・午後一時、開会・午後一時三〇分

ところ 埼玉佛敎会館 一階ホール

入場無料  
定員80名

予告

第33回埼玉県佛教徒大会

大会テーマ 『いのちをみつめる』  
～生きているっていいな～

入場無料

日時 平成23年3月25日（金）

開場13：30、開会14：00

会場 さいたま市民会館いわつき

[さいたま市岩槻区太田3-1-1]

《プログラム》

開会行事

- ①献灯献花
- ②記念法楽
- ③大会会長挨拶（財）埼玉県佛教会会長 萩野 映明
- ④来賓祝辞
- ⑤諸連絡

記念講演

『演題未定』

日野市 真言宗智山派別格本山高幡山金剛寺

（高幡不動尊）第三十三世貫主 川澄祐勝先生

記念公演

『インド舞踊』（予定）

閉会行事

閉会のことば

※内容は変更になる場合があります。

参加申込方法など詳細につきましては、平成23年1月におしらせを予定しております。

来迎山 地藏院 延命寺

住職 河野 亮仙

〒330-0052

さいたま市浦和区本太1-42-2

TEL 048-882-6390

FAX 048-885-3666

延命寺ホームページ <http://enmeiji.com/>

真言宗豊山派  
持明院 住職 木村盛雄

〒359-0038 所沢市北秋津85

TEL 04-2992-1446

バラ咲くガーデニング霊園  
秋津ふれあいパーク

# 第62回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会

◆去る9月9日(木)、埼玉会館大ホールにおいて埼玉県各流讃佛歌奉詠大会が開催された。本大会は今年で第62回を迎える大会となった。参加支部・講は別掲の通り。

◇真言宗・豊山流大師講 詠秀

川田妙詩 師(埼玉県久喜市)

曲目『女人高野山室生寺和讃』

『女人高野山』

室生寺和讃・室生

## ◆賀儀(覧)(順不同)

ありがとうございました。

◇鴻巣市・勝願寺 様

◇川口市・密蔵院 様

◇川口市仏教会 様

◇さいたま市・東泉寺 様

## ◆運営協力(覧)(順不同)

(机・イスご提供)

◇多福院 様(戸田市)

◇満行寺 様(新座市)

◇大應寺 様(富士見市)

## ◆参加講・支部(覧)

参加支部・講名(市町・流派)

「プログラム順・初…初参加・見…見学」

敬称略

### 紅組

埼玉第四教区寺庭婦人会

〔越谷・密蔵〕

埼玉第六教区寺庭婦人会

〔加須・密蔵〕

埼玉第十二教区御詠歌の会

〔鶴ヶ島・密蔵〕

埼玉第一教区寺庭婦人会

〔川口・密蔵〕

大應寺支部 い組

〔富士見・密蔵〕

高輪寺支部

〔久喜・密蔵〕

玄光寺支部

〔加須・密蔵〕

大應寺支部 ろ組

〔富士見・密蔵〕

円乗院支部 (関)

〔さいたま・密蔵〕

真蔵院支部

〔宮代・密蔵〕

宝性院支部

〔杉戸・密蔵〕

寶幢寺支部

〔志木・密蔵〕

紫陽花会

〔川島・密蔵〕

清蔵院支部 〔越谷・密蔵〕

観福寺支部 〔白岡・密蔵〕

今泉山支部 〔吉見・密蔵〕

円心寺支部 〔本庄・吉水〕

宝積寺支部 〔越谷・密蔵〕

廓信寺支部 〔さいたま・吉水〕

埼玉第一教区智山青年会

〔川口・密蔵〕

医王寺支部 (日向)

〔さいたま・密蔵〕

相頓寺支部 〔上尾・吉水〕

龍泉寺支部 〔川口・密蔵〕

和光院支部 〔さいたま・豊山〕





満行寺支部 **初** [新座・密厳]  
 浄相院支部 [川口・吉水]  
 医王寺支部 (西堀二) [さいたま・密厳]

埼玉第二教区智山青年会

[朝霞・密厳]  
 大應寺支部 は組

[富士見・密厳]  
 吉水講埼玉教区本部

[本庄・吉水]  
 法の会 [川口・吉水]

安養山御詠歌の会 **見**  
 [鶴ヶ島・密厳]

**白組**

埼玉第十教区寺庭婦人会

[寄居・密厳]  
 埼玉第二教区寺庭婦人会

[戸田・密厳]  
 埼玉第五教区寺庭婦人会

[久喜・密厳]  
 埼玉第三教区寺庭婦人会

[鴻巣・密厳]  
 真宗寺支部 [熊谷・密厳]

[杉戸・密厳]  
 馬頭院支部 [草加・密厳]  
 泉蔵院支部

大榮寺支部 [坂戸・密厳]  
 八林山支部 [熊谷・密厳]  
 迎盛院支部 [久喜・密厳]  
 多福院支部 [戸田・密厳]

[蕨・密厳三学院支部]  
 袋の観音寺支部

[さいたま・密厳]  
 長田寺梅花講 [川越・梅花]

[久喜・密厳]  
 吉祥院支部 [川口・密厳]

[久喜・密厳]  
 光明院支部 [久喜・密厳]

[坂戸・密厳]  
 大智寺支部 [久喜・密厳]

[久喜・密厳]  
 正法院正詠会 [久喜・密厳]

[久喜・密厳]  
 宝性寺支部 [さいたま・密厳]

[行田・梅花]  
 曹洞宗埼玉県第一宗務所  
 梅花流詠歌会



大榮寺支部 [坂戸・密厳]  
 八林山支部 [熊谷・密厳]  
 迎盛院支部 [久喜・密厳]  
 多福院支部 [戸田・密厳]

[蕨・密厳三学院支部]  
 袋の観音寺支部

[さいたま・密厳]  
 長田寺梅花講 [川越・梅花]

[久喜・密厳]  
 吉祥院支部 [川口・密厳]

[久喜・密厳]  
 光明院支部 [久喜・密厳]

[坂戸・密厳]  
 大智寺支部 [久喜・密厳]

[久喜・密厳]  
 正法院正詠会 [久喜・密厳]

[久喜・密厳]  
 宝性寺支部 [さいたま・密厳]

[行田・梅花]  
 曹洞宗埼玉県第一宗務所  
 梅花流詠歌会



**新年年賀名刺広告**

について

平成23年1月初旬に発行予定の「埼玉佛教」新年号に名刺広告を左記の通り募集いたします。何卒、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

記

サイズ 43mm(横)×61mm(縦)

金額 一万円

申込方法 FAX又は郵送にて

原稿を事務局までお送り下さい。(申込後振り下さい。)

替用紙をお送りいたします。

(申込後振り下さい。)

ます)

申込先

埼玉県佛教会事務局

〒333-0100 六三

さいたま市浦和区高砂

四の十三の十八

電話 ○四八(八六一)二二三八

FAX (八六四)六六四九

トピックス

●埼玉県佛教会

「萩野映明会長

」 就任祝賀会」

▼平成22年9月30日(木)、都内のホテルで曹洞宗の有志僧侶により、『萩野映明埼玉県佛教会会長就任祝賀会』が開催された。祝賀会には本会執行役員と事務局が招かれた。元報知新聞の巨



人軍担当記者であった萩野映明会長。その『縁』から長島茂雄終身名誉監督、王貞治氏、駒澤大学硬式野球部太田誠監督という顔ぶれがお祝いにかけつけた。宗門からは専門僧堂大乘寺(石川県金沢市)の堂長である東隆真師らが出席された。

●埼玉県宗教連盟

「平成22年度・研修旅行」

▼9月14日・15日の旅程で『平成22年度・埼玉連研修旅行』(理事長は埼玉県神社庁の中山高嶺氏)に参加した。本会からは、萩野映明会長、深谷雅良専務理事、加藤玄静常務理事、事務局他計5名が参加。所用を済ませてから奈良で合流した数名を合わせて総勢42名。事前に旅行社より、参加者全員に旅のしおりと共に、往路の切符が配布された。最初の顔合わせは新幹線の



同一車内。

まず京都に入り、真言宗智山派総本山智積院を参拝。大書院のひとときを覚えた。智積院の庭園は、祥雲禅寺時代の桃山時代末期に築かれた庭園。中国の廬山の形を模して造られたもので、千利休好みの庭と伝えられている。その後、智積院第七世運徹僧正により、一部が修復され現在に至る。庭石には自然石のみを使い、ツツジやサツキの刈り込みを主体とした構成は、

奥に広がる木々とのバランスもよく、まるで森の中にいるかのような雰囲気醸し出している。また、築山の前面には池を配し、その池泉が大書院の下にまで入り込んで造られているため、大書院がまるで池に浮いているかのような感覚。訪れた時は、百日紅の優しい紅が印象的であった。続いて昼食。京都といえば湯豆腐や懐石料理を思い浮かべるが、深谷雅良専務理事の勧めで「う雑炊」で有名な『わらじや』に立ち寄った。京都で唯一というこのお店の名物は、ぶつ







切り状の焼き鰻をお吸い物風に鍋料理として誂あつらえたもの。開いた鰻を見慣れた我々には少々グロテスクなものに見えたが、その味は特級。食後は自由行動の時間。参加者それぞれが夢殿見学や周辺散策など思い思いの時間を過ごした。午後は平等院鳳凰堂を散策。普段意識することなく使用している通貨…十円玉には平等院が刻印され、壹万円札には鳳凰が印刷されていることに気がついた。

この日は宿泊する旅館、飛鳥



荘（奈良市内）へ早入り。屋上の露天風呂や部屋からは、興福寺五重塔や南円堂を望むことができた。

翌日、世界遺産東大寺の見学から始まる。専門ガイドさんの説明を聞きながら、まず山門に

たが、時間には限りあるというもので通過。復元された太極殿、朱雀門のある平城遷都祭会場も、あつという間の車中見学。一行はそのまま法隆寺へ。なんとも慌ただしい研修旅行だった。

(小池)

威風堂々と聳そびえ立つ金剛力士像を見学。続いて僧侶の方が東大寺の歴史を、時間の経つのも忘れる位に面白おかしく話してくださるので、予定の時間を大幅に超えてしまった。東大寺管長のお取り計らいのもと、盧遮那大仏様が鎮座される蓮花座まで特別に登らせていただいた。世界最大と言われるブロンズ建造物の大きさを間近に体感できた。次に訪れたのは薬師寺…のはずであつ

元年奉納の瀧行場を全面的に修理完成させた。壇信徒の出席のもと盛大に開眼供養式が執り行われた。



● 埼玉・会員寺院行事  
● 創建壹千壹百八拾年 記念祭

▼平成22年年9月7日（火）、和光市白子にある神瀧山清流寺不動院（単立）にて、創建壹千壹百八拾年記念祭が厳修された。乃木將軍修行の瀧（現在でも六カ所から湧き水が出ている）の改修工事が完成した。乃木神社、熊野神社、中曽根康弘元総理大臣、読売巨人軍原辰徳監督等沢山の皆様のご協力により、文政

# 訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。

# 事務局日誌

平成22年（2010年）

8月

13日▼事務局お盆休暇

23日▼奉詠大会打合せ・教化委員会合同会議

平成22年7月

1日 ときがわ町全長寺(妙心)

中川 弘道 師(88歳)

25日▼岩槻支部三役会議「県佛大会打合せ」(岩槻)

21日 行田市全龍寺(曹洞)

村松 幹康 師(69歳)

9月

3日▼公益法人制度改革移行方針検討委員会

針検討委員会

6日 蓮田市慶福寺(天台)

関口 亮弘 師(72歳)

8日▼岩槻支部会議「県佛大会打合せ」(市民会館いわつき)

(本会・元監事)

き)

10月

8日▼県佛大会実行委員会・東部地区支部長会(市民会館いわつき)

部地区支部長会(市民会館いわつき)

13日▼「埼玉同宗連」現地研修会(東松山・岩殿観音)

25日▼「埼玉同宗連」人権フォーラム/知事要請行動

27日▼公益法人制度改革移行方針検討委員会・第三回作業部会

針検討委員会・第三回作業部会

# 今後の予定

11月

2日▼埼玉佛青「写仏」

4日▼「埼玉同宗連」啓発資料作成委員会

8日▼「県佛大会打合せ」(岩槻)

9日▼「全仏」仏教徒会議栃木大会(10日)

17日▼第3回埼玉佛文化講座「精進料理ノススメ・其の式」(埼玉佛会館)

※本文4頁参照

編集後記

日本はおおむね春夏秋冬のいわゆる四季が明瞭に現れる。異

状気象とはいえず、日が短くなり、

気温の低下を感じ紅葉の知らせ

を耳にすると、急に今夏の酷暑

に懐かしさを覚える。間違いな

く冬が近づいている。(鯉)

# 酒井文雄元会長ご遷化

9月26日未明、お亡くなりになりました。

酒井師は昭和41年秩父支部長に就任され、同

47年監事、同53年常務理事、同61年専務理事、平成2年副会長、

平成13年会長就任。41年間もの永きにわたり貢献されました。

埼玉自彊会理事、更生保護法人清心寮理事、埼玉連理理事長、全

日本仏教会評議員、理事を歴任。他。

